

1 東京都中央卸売市場(平成24年1～6月計)の青果物取扱高について

①全体の入荷量は97万1千トン(前年比102%, 平年比98%), 金額は2,622億円(前年比109%, 平年比104%)となった。

(数量の内訳は野菜77万5千トン, 果実19万6千トン。前年同期比で野菜2%増, 果実増減なし。平年同期比で野菜増減なし, 果実11%減。)

(金額の内訳は野菜1,875億円, 果実747億円。前年同期比で野菜12%増, 果実3%増。平年同期比で野菜7%増, 果実3%減。)

②茨城産の入荷量は11万3千トン(前年比95%, 平年比96%), 金額は259億円(前年比109%, 平年比95%)となった。

(数量の内訳は野菜10万2千トン, 果実1万1千トン。前年同期比で野菜3%減, 果実14%減。平年同期比で野菜2%減, 果実19%減。)

(金額の内訳は野菜211億円, 果実48億円。前年同期比で野菜14%増, 果実8%減。平年同期比で野菜3%減, 果実15%減。)

③千葉産の入荷量は13万5千トン(前年比100%, 平年比96%), 金額は255億円(前年比110%増, 平年比102%)となった。

(数量の内訳は野菜13万トン, 果実4千9百トン。前年同期比で野菜1%増, 果実18%減。平年同期比で野菜3%減, 果実26%減。)

(金額の内訳は野菜241億円, 果実14億円。前年同期比で野菜12%増, 果実17%減。平年同期比で野菜4%増, 果実24%減。)

単位:t, 百万円, %

		市場計			茨城			千葉		
		1～6月計	年間計	年間比	1～6月計	年間計	年間比	1～6月計	年間計	年間比
数量	H24	971,094			112,909	←シェア(11.6%)		134,750	←シェア(13.9%)	
	H23	955,297	1,997,256	47.8	118,360	224,546	52.7	135,081	230,938	58.5
	前年比	101.7			95.4			99.8		
	平年値※	991,153	2,072,420	47.8	117,915	232,790	50.7	140,933	240,166	58.7
	平年比	98.0			95.8			95.6		
金額	H24	262,233			25,872	←シェア(9.9%)		25,511	←シェア(9.7%)	
	H23	240,482	494,637	48.6	23,708	45,751	51.8	23,141	40,778	56.7
	前年比	109.0			109.1			110.2		
	平年値※	251,471	508,963	49.4	27,380	51,564	53.1	24,957	43,220	57.7
	平年比	104.3			94.5			102.2		

※平年値は平成18～22年の5ヵ年平均です。

【参考】 茨城県 : 金額シェア(9.2%) , 数量シェア(11.2%)
平成23年実績 千葉県 : 金額シェア(8.2%) , 数量シェア(11.6%)

2 東京都中央卸売市場(平成24年6月単月)の茨城産青果物主要品目の取扱高

野菜類の入荷量は1万8千トン(前年比97%, 平年比95%), 単価は191円/kg(前年比88%, 平年比87%), 果実の入荷量は5.8千トン(前年比99%, 平年比88%), 単価は277円/kg(前年比99%, 平年比99%)。

単位:t, 千円, 円/kg, %

	品目	数量		金額		単価					
		前年比	平年比	前年比	平年比	前年比	平年比	全国平年比			
野菜	ねぎ	2,805	94.1	103.3	827,721	100.6	91.5	295	106.9	88.6	98.3
	ピーマン	2,227	115.7	99.7	452,083	62.9	65.1	203	54.4	65.3	61.5
	トマト	1,159	95.6	81.5	328,585	99.3	93.6	284	104.0	115.0	122.7
	キャベツ	3,415	96.0	90.9	173,176	87.6	65.9	51	91.1	72.9	77.5
	れんこん	133	53.7	79.7	144,459	82.8	98.4	1,086	154.3	123.5	104.9
	野菜類計	18,349	97.1	94.9	3,501,870	85.3	82.3	191	87.9	86.7	96.4
果実	メロン類	4,162	103.1	90.9	1,320,990	100.6	88.5	317	97.5	97.4	76.6
	果実類計	5,759	99.2	87.7	1,597,291	98.3	86.9	277	99.0	99.0	96.4

- ねぎ:各産地とも順調出荷となり、市場での不足感が一気に弱まり、価格が平年より下回った(平年比89%)。茨城の数量は生育の遅れから前年、平年より下回った先月から回復し平年並みの出荷(平年比103%)となったが、単価安から金額減(平年比92%)となっている。
- ピーマン:6月も比較的順調な入荷で価格を下げたが、卸値が下がっても店頭価格はあまり下がらなかったため、購買が鈍り価格安に拍車をかけた。前年は茨城に続く産地(岩手、福島)が遅れて、過去5年の最高値が出たが、本年は前年、平年より大幅単価安(前年比54%, 平年比65%)となっている。茨城の数量は平年並み(平年比100%)であるが、単価安が金額減(平年比65%)になっている。
- トマト:茨城の数量は平年より大幅減(平年比82%)の単価高(平年比115%)となったが、数量減の割合が大きく、金額は平年をやや下回っている(平年比94%)。
- キャベツ:茨城の数量は平年より1割減(平年比91%)であるが、後続産地である群馬、岩手が順調出荷されており、全体では数量増(平年比109%)である。全体では数量増の単価安になっており、茨城は数量減から、金額は平年を大きく下回っている(平年比66%)。
- れんこん:茨城の数量は生育の遅れから平年より減り(平年比80%), 単価高(平年比124%)となった。数量減の単価高で、金額は平年並みとなっている(平年比98%)。
- メロン類:茨城の数量は遅れていたものが出てきたものの平年の数量を下回っている(平年比91%)。価格が平年並みであるため、数量減がそのまま金額減(平年比89%)となっている。